

今こそ、日本の政治に真のリーダーを

現職の議員・知事・市長や大学教授、IT企業経営者などあらゆるイデオロギーを超えた多彩な講師陣による
これからの時代の政治家に必要な新しいスキルの学びの場

「日本政策学校」2011年11月26日(土) 開校

<プレオープンイベント 取材のご案内>

開学前記念シンポジウム

「ソーシャルメディアが変革させるこれからの日本の政治」

10月18日(火) 18:00より、日本経済大学渋谷キャンパス(渋谷区桜丘町)にて開催

— 予定プログラム —

- | | |
|---------------|--|
| 【基調講演】 | ジャーナリスト 上杉隆 |
| 【パネルディスカッション】 | 参議院議員 世耕弘成／佐賀県武雄市長 樋渡啓祐／元アイエムジェイ社長・広島県広報総括監 樫野孝人
KLab株式会社 代表取締役社長 真田哲弥／日本政策学校理事 鈴木崇弘(司会) ほか |
| 【学校説明】 | 日本政策学校代表理事 金野索一 ほか |

一般財団法人 日本政策学校(事務局:東京都渋谷区／代表理事:金野索一／<http://j-policy.org/>)は、次世代のリーダーを志す人のための新しい政治スキルの学びの場となる「日本政策学校」を、2011年11月26日(土)に開校します。

これに先立ち、受講予定者や報道関係の皆様へ、本校の理念やカリキュラムの特色をご理解いただくためのプレオープンイベントとして、開学前記念シンポジウム「ソーシャルメディアが変革させるこれからの日本政治」を、10月18日(火) 18:00より、日本経済大学渋谷キャンパス(渋谷区桜丘町)1号館2階大講堂にて開催します。

「日本政策学校」は、地位や資金をもたなくとも社会への責任と自覚を持ったあらゆる人々を対象に、次世代のリーダー・政治家に求められる政策の立案・提言力など具体的なスキルの習得とその実践の場を提供するプラットフォームです。

アドバイザー講師陣には、元内閣官房長官の野中広務氏や長妻昭 衆議院議員をはじめ、塩崎恭久 衆議院議員、野田聖子 衆議院議員、蓮舫 参議院議員といった現職議員のほか、知事・市長、大学教授、ジャーナリスト、企業経営者など党派やイデオロギーにとらわれない多彩な人材を擁し、昨今の政治的諸問題や各種ケースメソッドをテーマに、徹底的な議論をメインとした受講者参加型のカリキュラムで展開。これからの時代に必須となるソーシャルメディアを活用した政治手法のレクチャーとソリューション提供にも力を入れています。現場体験や視察、海外識者との議論などの特別プログラムのほか、卒業後の政治活動におけるコンサルテーション等のサポートも行います。開講第1期のテーマは、『ポスト3.11の社会シフト』。2011年11月～2012年7月までの期間で全35回を予定しており、本科生80名、オンライン科生100名のほか、大震災の被災地関係者(被災地在住の方および震災後被災地より避難されている方など)には、受講料を免除し20名の特別枠を設けて、受講生を募集しています。

この度開催する開学前記念シンポジウム「ソーシャルメディアが変革させるこれからの日本の政治」は、受講予定者を対象に、本科でも中心的な内容となる政治におけるSNS活用をテーマにすえ、講義の一端を無料で体験いただけるプレオープンイベントです。国内政治を主題にテレビ・雑誌等で活躍しているジャーナリスト上杉隆氏による基調講演に続き、パネルディスカッションでは、元首相補佐官を務めた世耕弘成参議院議員、市のオフィシャルWEBサイトを日本で初めてFacebook化した佐賀県の樋渡啓祐武雄市長、元アイエムジェイ社長で現在広島県広報総括監を務める樫野孝人氏、日本発の世界的ソーシャルサービス「Cheerz」を展開するKLab株式会社 代表取締役社長 真田哲弥氏が出演し、ポスト3.11の日本政治のイノベーションのために、公共セクターの“透明化と双方向化”の推進ツールとしてのソーシャルメディアの可能性と問題点について、グローバルかつローカルに、そしてディープな議論を展開します。また、本校代表理事の金野索一より、開学の背景・理念・目的、カリキュラムの特色等をご説明します。

報道関係の皆様方におかれましては、ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、日本政策学校開学前記念シンポジウムへのご取材を賜りたくご配慮の程よろしくお願い致します。

●上杉 隆（うえすぎ たかし）

ジャーナリスト。1968年福岡県生まれ。都留文科大学卒業。テレビ局・衆議院公設秘書・「ニューヨークタイムズ」東京支局取材記者などを経て、フリージャーナリストに。政治・メディア・ゴルフなどをテーマに活躍中。自由報道協会暫定代表。著書に『石原慎太郎「5人の参謀」』『田中真紀子の恩讐』『議員秘書という仮面―彼らは何でも知っている』『田中真紀子の正体』『小泉の勝利 メディアの敗北』『官邸崩壊 安倍政権迷走の一年』『ジャーナリズム崩壊』『宰相不在―崩壊する政治とメディアを読み解く』『世襲議員のからくり』『民主党政権は日本をどう変えるのか』『政権交代の内幕』『記者クラブ崩壊 新聞・テレビとの200日戦争』『暴走検察』『なぜツイッターでつぶやくと日本が変わるのか』『上杉隆の40字で答えなさい〜きわめて非教科書的な「政治と社会の教科書」〜』『結果を求めない生き方 上杉流脱力仕事術』『小鳥と柴犬と小沢イチローと』『永田町奇譚』（共著）最新刊は、『ウィキリークス以後の日本 自由報道協会（仮）とメディア革命』『続・上杉隆の40字で答えなさい』がある。

●世耕 弘成（せこう ひろしげ）

自由民主党 和歌山県選出（当選3回）、幹事長代理（党本部・参議院兼務）、学校法人近畿大学副理事長。昭和37年11月9日生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業（比較政治制度論専攻）。昭和61年、日本電信電話株式会社入社。平成2年、米国ボストン大学コミュニケーション学部大学院留学、企業の危機管理について研究、企業広報論で修士号取得。平成10年、伯父・世耕政隆参議院議員（元自治大臣）の急逝により立候補、参議院和歌山県選挙区補欠選挙に初当選、学校法人近畿大学評議員。平成12年、自由民主党広報本部マルチメディア局長。平成13年、第19回参議院議員通常選挙に再選、参議院自由民主党副幹事長、参議院総務委員会理事、学校法人近畿大学理事。平成14年、自由民主党和歌山県支部連合会会長、参議院自由民主党国会対策委員会副委員長、自由民主党組織本部遊説局長。平成15年、総務大臣政務官。平成16年 参議院自由民主政策審議会副会長、党改革実行本部事務局次長。平成17年、自由民主党広報本部長代理（幹事長補佐）参議院総務委員長、党改革実行本部事務局次長。平成18年、学校法人近畿大学副理事長、内閣総理大臣補佐官（広報担当）、自由民主党幹事長補佐（広報担当）。平成19年、第21回参議院議員通常選挙に再選、参議院議院運営委員会筆頭理事、学校法人近畿大学副理事長（再任）。平成20年、参議院議院運営委員会筆頭理事（再任）、自由民主党広報本部長代理（再任）平成21年、参議院総務委員会筆頭理事、自由民主党広報本部長代理（再任）。平成22年 参議院予算委員会筆頭理事、自由民主党幹事長代理（党本部・参議院兼務）。

●樋渡啓祐（ひわたし けいすけ）

佐賀県武雄市長。昭和44年（1969年）11月18日、朝日町川上生まれ。昭和57年、朝日小学校卒業。昭和60年、武雄中学校卒業。昭和63年、武雄高校卒業。平成5年、東京大学経済学部卒業、同年総務庁人事局（現総務省）入庁。平成6年、総務庁長官官房総務課。平成8年、沖縄開発庁振興局調整係長。平成9年内閣官房（中央省庁再編基本法準備室）主査（外務省等担当）。平成10年、内閣中央省庁等改革推進本部事務局主査（総括班）。平成12年、内閣府（沖縄新法準備室）参事官補佐。平成14年、総務省大臣官房管理室（公益法人改革担当）参事官補佐。平成15年、高槻市市長公室長（総務省から出向）。平成17年、総務省大臣官房秘書課課長補佐（総務省を退職）。平成18年、武雄市長（1期目）。平成19年、関西大学客員教授。平成22年、武雄市長（2期目）現在に至る。

●樫野 孝人（かしの たかひと）

1963年神戸市生まれ。2009年、IMJ代表取締役社長を退任し、政治家へ転進。神戸市長選に挑むものの惜敗。現在、広島県広報総括監のほか、OKwave取締役、プロテラス取締役、ネットオン取締役、kiss FM取締役、FM MOOV顧問を務める。神戸リメイクプロジェクト代表、『裕ちゃんを探せ！』編集長として、神戸と広島を元気にするために活動中。

●真田 哲弥（さなだ てつや）

KLab株式会社 代表取締役社長。1964年生まれ。（株）サイバード創業者。19歳で株式会社リョーマを起業して以来、数々のベンチャーを起業。地獄と天国を経験し、それでもベンチャー起業と経営にこだわり続ける。2011年7月には、Klabにて“すべてのWEBをソーシャル化するソーシャル・レイヤー・サービス「Cheerz」をリリース。

コロンビア大学国際公共政策大学院修士課程修了。

《学校経営分野・過去の経歴》

- ・「政策学校・一新塾(現NPO法人)」初代事務局長
—OB約4000名、国会・地方議員・首長100名以上輩出
- ・「起業学校アタッカーズビジネススクール」初代事務局長
—OB約5000名。上場企業を多数輩出

《企業分野・過去の経歴》

- ・「大前アンドアソシエイツ」取締役(1996年～99年)
- ・「ビジネスブレークスルー」取締役(1998年～99年)
—東証マザーズ上場、経済専門TV局(総務省認可)と経営大学院大学(文部省認可)の運営会社

《社会分野・過去の経歴》

- ・「公益財団法人東京コミュニティ財団」共同創設者、評議員—(現任)
—日本初のコミュニティ財団。2008年の公益法人制度改革後、総務省の認可を受けた公益財団法人
- ・「NPO研究会」主宰者
—非営利組織の経営について、国会議員、経営者、大学教員、NPO、ドロッカー関係者などと研究
- ・「平成維新の会」政策研究員
—公共政策シンクタンク
- ・「ガンバNPOネット(現・ギブワン)」設立者
—日本初のNPO団体にオンライン寄付が可能なNPO寄付ポータルサイト

《主な著作物》

- ・『ネットビジネス勝者の条件—NYシリコンアレーと東京ビットバレーに学ぶ』(単著:ダイヤモンド社)
- ・『Eコミュニティが変える日本の未来—地域活性化とNPO』(共著:NTT出版)
- ・『普通の君でも起業できる』(共著:ダイヤモンド社)
- ・雑誌「日経ネットブレイン」(日経BP社)に『シリコンアレーの起業家たち』を連載、
- ・雑誌「日経マスターズ」(日経BP社)に『NPOとは何だ』を連載

運営組織について

■運営組織 : 一般財団法人 日本政策学校

■事務局所在地 : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-34-3 原宿バーダントハイツ1F

■事務局連絡先 : Tel:03-5766-6322(月-金 9:30-18:00) / Fax:03-5911-0280 / E-mail:infoweb@j-policy.org

【理事】

- 島桜子 … 衆議院議員野田聖子事務所政策担当秘書、郵政省郵政大臣秘書官(政務)、慶応義塾大学特別研究准教授等を歴任。早稲田大学大学院終了。
- 内藤正光 … 元民主党参議院議員、元総務省副大臣。東京大学大学院修了。
- 鈴木崇弘 … 自民党系シンクタンク2005・日本 元事務局長。笹川平和財団、日本財団、東京財団、大阪大学特任教授等を経て、現在は、城西大学大学院・中央大学大学院の客員教授。東京大学卒。
- マエキタ ミヤコ … 電通にてコピーライター、クリエイティブディレクター。現在、クリエイティブ会社サステナ代表。100万人のキャンドルナイト呼びかけ人代表。エネルギーシフトジャパン呼びかけ人。東北芸術工科大学客員教授など。慶應義塾大学卒。
- 森川博之 … 東京大学先端科学技術研究センター教授。東京大学大学院博士課程修了(工学博士)。日本のモバイルコンピューティング、ユビキタスネットワーク分野の代表的研究者。電子情報通信学会最優秀論文賞、情報処理学会最優秀論文賞受賞。

【ディレクター】

- 丸山純孝 … 東芝を経て、現在は、ソーシャルメディア・IT専門会社社長、東京大学大学院工学系研究科終了。
- 岡田晃 … 三菱東京 UFJ銀行(経済産業省出向、三菱UFJキャピタル等)を経て、ベンチャー支援会社代表。東京大学卒。
- 井上信次 … SAPジャパン等を経て、現在、ソーシャルメディア専門会社社長。埼玉大学卒。
- 箕輪吉行 … JPモルガン証券、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル等を歴任。慶応義塾大学卒、英国Warwick大学院修了。

【ITスーパーバイザー】

- 近藤秀和 … ソニーを経て、ブラウザー開発会社Lunandscape社長。情報処理推進機構(IPA)未踏ソフトウェア創造事業「スーパークリエイター賞」受賞。2008年、Business Week誌から「Asia's Best Young Entrepreneurs」に選出。早稲田大学院終了。

■本資料に関する報道関係からのお問い合わせ先■

日本政策学校 事務局 広報担当 TEL:03-5766-6322 / FAX:03-5911-0280 / E-mail:infoweb@j-policy.org



ご出欠返信用紙

「日本政策学校」事務局 行き FAX:03-5911-0280

※誠にお手数ではございますが、取材のご意向をご記入の上、10月17日(月)までに上記FAX番号へご返信下さいませよう宜しくお願い申し上げます。

日本政策学校 開学前記念シンポジウム 開催概要

テーマ:「ソーシャルメディアが変革させるこれからの日本の政治」

■日時 : 10月18日(火) 18:00~22:00 ☆17:30~受付開始

■場所 : 日本経済大学渋谷キャンパス 1号館2階大講堂
東京都渋谷区桜丘町24-5 渋谷駅徒歩3分

(主なプログラム)

●17:30~ 開場

●18:00~ 開演~主催者挨拶

●18:15~ 基調講演 ジャーナリスト 上杉隆

●19:00~ パネルディスカッション 参議院議員 世耕弘成

佐賀県武雄市長 樋渡啓祐

元アイエムジェイ社長・広島県広報総括監 榎野孝人

KLab株式会社 代表取締役社長 真田哲弥

日本政策学校理事 鈴木崇弘(司会) ほか

●20:15~ 学校説明 日本政策学校代表理事 金野索一

●20:45~ 懇親会 ☆個別取材に対応させていただきます。

●22:00~ 閉演



☐ご出席

☐ご欠席

どちらかにチェック印をお付け下さい。

○御紙誌名/御番組名		
○御社名(部署名)		
○取材代表者名		
○取材者人数	ペン 計: 名	
	カメラ 計: 名	ENGクルー 計: 名
○取材代表者 TEL / FAX	/	
○携帯番号	差し支えなければご記入ください	
○備考欄	個別取材等のご希望がございましたら、ご記入ください。	

※ご記入いただきましたご連絡先等は、本イベントの名簿管理のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

■本資料に関する報道関係からのお問い合わせ先■

日本政策学校 事務局 広報担当 TEL:03-5766-6322 / FAX:03-5911-0280 / E-mail:infoweb@j-policy.org